

レインボーカラー  
～それぞれの色は周りの色で引き立たされ、また周りの色を引き立てる～

小見川香代子

「セクシャリティを病気・障害と考えるなでほしい。個性と考えてほしい。」  
個性とはなにか、ということについて考える。

その人を、その人たらしめる独自の本性、と事典には記されている。

つまり、その人らしさということである。

そして、神様からの贈り物だと言われた。

「あなたにしかできないことを与えられている」ということ……

昨年の公開講義で、ケンタロウさんのお話を聞いたとき、感動した。

それは、「人を愛すること」について、深く考えさせられた時間でもあった。

以前、あるワークショップで、自分の大切なものを20個書かされた。

そしてその中からどんどん減らしていったら、一番最後に残るものは何かというワークだった。自分の身にまといわたるものをすべてはぎ取り、お金でもなく、高価なモノでもなく何が残るかと言ったら、それは一番大切な人であった。

人によってその相手はさまざまであり、夫・子供・親……いろいろ思い当たる相手がいるだろう。

相手を選ぶ自由は、誰にでも平等にあるのではないのだろうか。

時代の流れの中で、根強い因襲が少しずつ崩れ落ちようとしている。

しかしその一方で、まだまだ新しい時代の自由の風を阻むものたちもいる。

「宗教に求めるモノは、孤独を癒やすこと」と言われた。

言葉や態度は、時として、人を傷つける。それは、まるで鋭いナイフのように、心を突き刺す。

傷ついた心は、いつも何かにおびえる。不安になる。言葉を失う。

癒やされる場所を求めてさまようのだ。

つながりを求めて……

レインボーカラーは美しい。

白黒よりカラー、単色カラーよりレインボーカラー、それぞれの色は周りの色で引き立たされ、また周りの色を引き立てる。

そしてばらばらな色たちは、いつのまにか統一感のある美しいレインボーカラーという1つの繋がりのある色に変身している。

力強いエネルギーを発するカラーに変身している。

多くの勇気がぎゅぎゅ詰まった輝きを発している。

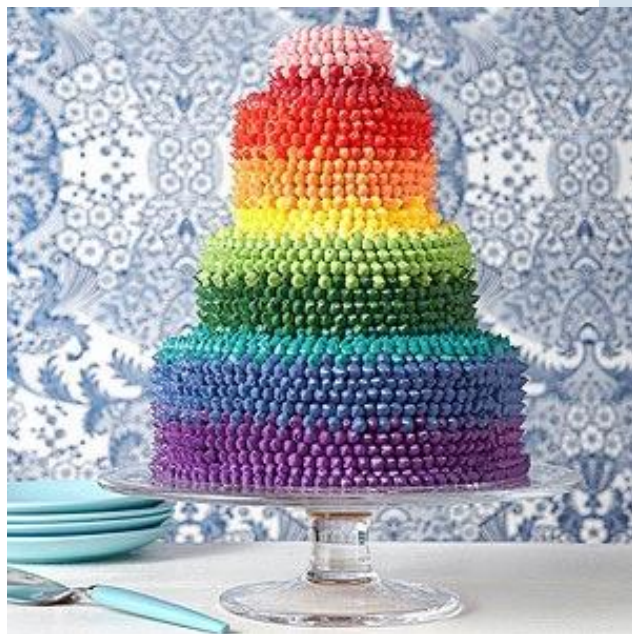
だから、美しい。

心からそう思う。

小見川香代子様、

ゆきちゃん先生からレポートを転送していただきました。  
新宿コミュニティー教会の中村吉基です。

本当にレインボーの色は美しいです。  
でも自分の主張を突き進めるときに、  
他の色を踏みにじる自分もいます。  
いつもいつも自分のなかの「罪」と闘  
っております。



そんなときはこのケーキと一緒に  
食べましょう。

小見川さんのご活躍をお祈りし  
ております。  
出遇いに感謝しております。

○○○○○○○○○○○○○○○○  
わたしたちはひとりではありません

—— We are not alone .  
日本キリスト教団  
新宿コミュニティー教会  
URL:<http://sccmission.net/>  
Twitter:@sccmission  
○○○○○○○○○○○○○○○○

\*★★\*—————\*★★\*—————\*★★\*—————\*★★\*—————\*★★\*

すてきなケーキ、ありがとうございました！  
ほんとに美しいですね。

勇気ある行動は、このケーキと同じく美しいと私は思います。

出合いに、感謝します。

小見川香代子